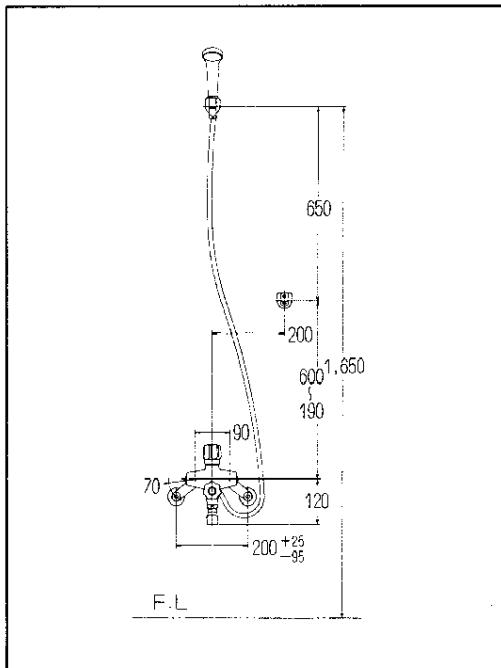


# “ファミリーシリーズ” ミキシングシャワーバス金具取付説明書

## 完成図

一般用(TM125CG)  
寒冷地用(TM125CGZ)



## 使用条件

### 1. 使用水圧

#### (1) ガス瞬間湯沸器と組合せる場合

給水圧力 —— { 最低必要水圧 .....(表参照)  
最高水圧 .....7.5kg/cm<sup>2</sup>

湯沸器号数	最低必要水圧
8号	湯沸器の最低作動水圧 + 0.6kg/cm <sup>2</sup>
10号	リ + 0.7kg/cm <sup>2</sup>
12号	リ + 0.8kg/cm <sup>2</sup>

能力切替式湯沸器で次の号数に切替えられる場合。

号数	湯沸器の最低作動水圧 + 0.5kg/cm <sup>2</sup>
5号	湯沸器の最低作動水圧 + 0.5kg/cm <sup>2</sup>
8号	リ + 0.7kg/cm <sup>2</sup>
10号	リ + 0.8kg/cm <sup>2</sup>

以上は下記条件を想定して求めた水圧です。

- 切替ハンドルは全開
- 湯沸器温度調節は「高温」に設定
- 夏季水温25°C
- 給湯配管長5m
- シャワ吐水温度42°C

#### (2) 石油瞬間湯沸器及び貯湯式温水器と組合せる場合。

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力 0.5kg/cm<sup>2</sup>  
最高圧力 7.5kg/cm<sup>2</sup>

2. 給湯に蒸気を使用しないでください。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

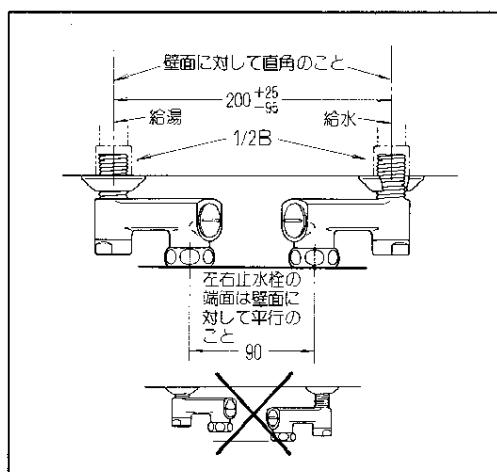
なお給湯器からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

## 器具の取付け

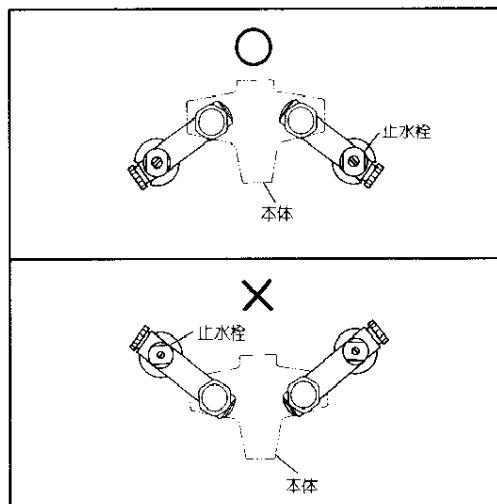
### 1. 給水管内の清掃

器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂等を完全に洗い流してください。

### 2. 止水栓の取付け



\*止水栓の取付位置が本体よりも上になるとストレーナの着脱ができません。また寒冷地用の場合には水抜きができませんので必ず下になるよう取付けてください。

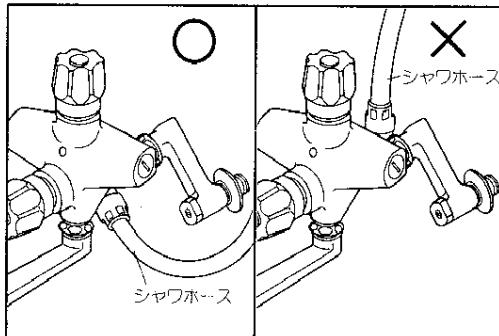


### 3. シャワホースの取付け

- 本体を止水栓に接続する前にシャワホースを本体に取付けてください。

- シャワホースは止水栓の下から取り出してください。

特に寒冷地用の場合は止水栓の上から取り出すと水抜きができなくなります。



## ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり水又は熱湯しかでなくなるなど十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。

また、お客様にもときどき掃除していただくようにお指導願います。

## お手入れ

めつきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でふくこと。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3. 酸性洗剤はめつきを侵しますので、使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分に水洗いすること。

## 寒冷地の水抜方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けてあります。

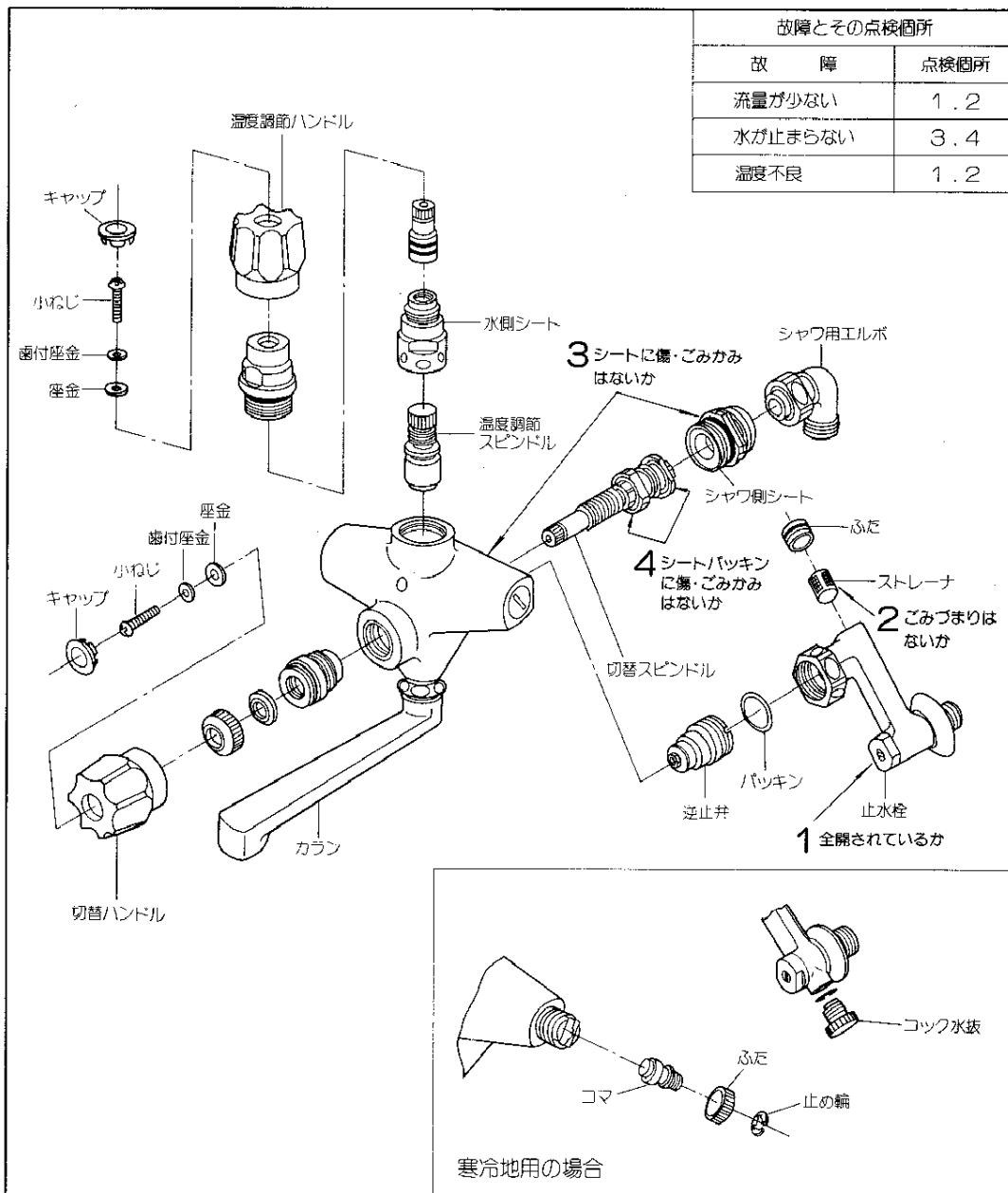
凍結のおそれのある時期に施工された場合は、次の要領で水抜きをしておいてください。

又、お客様にも水抜き方法をご指導ください。

1. 切替ハンドルをカラン側に回す
2. 温度調節ハンドルをC～Hの中間に合わせる
3. 水抜きコック4カ所（水側、湯側各2コ）を開く
4. カランから水が出なくなったら切替ハンドルをシャワ側に回す
5. シャワヘッドを床におき、シャワ部の水を抜く

## 分解と点検

取付後万一故障等で分解するときは、次の要領で行ってください。



\*同梱のご愛用のしありは、必ずお客様にお渡しください。

手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。